

— 新たなまちづくりに向けて —

## 株式会社 国際開発コンサルタント



所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿6-27-56 新宿スクエア  
TEL : 03-5291-1511  
FAX : 03-5291-1521  
URL : http://www.idec-inc.co.jp/  
従業員：70名  
設立年：1971年  
代表者：代表取締役社長 松原悟朗



IDEC創立40周年記念パーティー



創立35周年ハワイ旅行



ワークショップの開催



連節バスの運行



狭小歩道での段差解消と電線類地中化



駅前広場



町並み再生計画の検討(CG)



歩行者空間整備イメージの検討(CG)

### 会社概要

IDEC(当社の通称名)は、昭和46(1971)年に創立以来、都市計画コンサルタントとして40年余にわたって、わが国の都市化社会に対応したまちづくりに貢献してまいりました。

本社・東京支店は東京都新宿区にあり、その他の支店としては、仙台支店、名古屋支店があります。また、東北地方や関東地方を中心として8事務所を置いております。

IDECは主に、都市計画、交通計画、市街地整備、土木設計、ランドスケープデザイン、ユニバーサルデザイン等のまちづくり業務を得意としております。これからは国、地方公共団体、市民、民間等の顧客のニーズに対して迅速に、そして的確にお応えするとともに、安全安心で美しい国土・まちづくりの一端を担っていただけるような技術者集団を目指しています。

### 新たなまちづくりへの取り組み

わが国は、近年、少子高齢化、人口の減少、地域社会の脆弱化、様々な自然災害、エネルギー等の種々の経済社会の変化・課題が生じてきております。これまでの産業・経済の発展や都市の拡大に対応し

た成長型の都市づくりから、超高齢社会に対応した地域の活力を維持し、健やかで安心して暮らせる社会を実現するまちづくりへのパラダイムシフト(発想の転換)が必要と考えます。

それにはこれまでの空間設計や社会資本整備に加え、地域コミュニティの強化が不可欠なものであり、地域の方が主体的かつ継続的にまちづくりに参画する仕組みや防災、生活支援、健康づくり等の情報伝達を確実なものとする仕組みを整えていくことが重要であると考えます。

そのためIDECではこれらを支援・推進するために、ワークショップやラウンドテーブルの運営、マイクロシミュレーションによる効果的な交通解析と交通計画、分かりやすいCGを活用した景観検討等の社会技術の向上に取り組んでおります。以下に代表的な取り組みを紹介します。

#### <健康・医療・福祉のまちづくり>

「歩行」が健康の増進やそれに伴う医療費の削減に効果があることが注目されており、IDECでは徒歩による外出率の向上や歩行距離の増加を図ることを目的とし、「歩いて暮らせるまちづくり」として健康・医

療・福祉施設や交流の場の計画的配置、それらの円滑な運営等を目指したコミュニティ活動のあり方について検討しています。

#### <多様なバスシステムの計画>

今後の超高齢社会、低炭素社会に対応するために公共交通は重要な役割を担うものであり、その中で大半の都市ではバス交通が主体となると考えられます。IDECでは連節バス、路線バス、コミュニティバス等の地域特性とニーズに対応した多様なバスシステムを計画しています。

#### <次世代型電線共同溝とバリアフリーの推進>

歩道の狭い道路、歩道のない道路で無電柱化を行うには大きな困難を伴うため、道路ごとの千差万別の条件に応じて、柔軟な構造を模索する必要があります。IDECでは、それらの道路におけるバリアフリー化、次世代型電線共同溝(C・C・BOX)による無電柱化に積極的に取り組んでおります。

#### <土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体施行>

IDECでは、新市街地や既成市街地の土地区画整

理事業に取り組んでおります。加えて、安全な市街地や商業活性化等が求められている駅周辺密集商業市街地において、土地の有効活用と面的整備を同時に行い、用途・容積の適正配分や基盤整備、さらには住宅建設等が総合的に可能となる「土地区画整理事業と市街地再開発事業の一体施行」に取り組んでおります。

### 東日本大震災の復興まちづくり業務

IDECでは仙台支店が中心となって、東日本大震災の発災直後から復興まちづくり業務に携わっております。仙台支店では、これまで総合計画、都市計画マスタープランづくり等の地元根付いたまちづくり業務を行ってきており、地元自治体から厚い信頼を寄せていただいております。

今般の復興まちづくりでは一日も早い復興と、これからのわが国の目指すべき新たな事業・まちづくりを実施すべく、行政や被災者の方々と協議・調整を行いながら、計画策定から事業検討の様々な段階において尽力致しております。

(文：代表取締役 松原悟朗)